

年に1度の町行事

ボランティア新聞

地威合

時田。

八月二十三日(王)

場所

○メニバー

中学生三人
町のご老人の方々

地圖とは

八月下旬近くになると
仏さんが降りてこられる
と言われています。その
時に、お教をあげながら

殊教をまわしたり、お菜
子やお花を供えたりしま

す。
（お菓子は、お供え後
町の子供に配られます。）

子供の神様や戦争へ行
た方が祀られていま

す。その方々が町のみんなの幸せ
を願い見守つていてくださるので
年に一度、みんなで祀つているそ

第一の、お詫は町の方に聞

町のために

きました。色々な種類の花が咲いていくと、それだけでいた。でも、量が多くすぎて入れるときに差を計

帰省とさへ、夕方までお菓子も
らいに来てなと言われたので行こ
うと思ひました。

帰るときに、夕方まだお葉子も
らいに来て空と言われたので行こ
うと思ひました。

人のことを知れたのですか？

感想

卷之三

私は、普段行つている行處でも
朝のはやくから用意をしていらん
もいぢんだと思ひました。そんな
人達のお手伝いができてうれしか
ったです。少しだも、その人達を
助けたり、町の役に文つたりでく
るこ気持ちが良いいと思ひました。
この日で、町の方と仲良くなつ
たり、町の歴史・文化を知ること
ができました。また、こんな機会
があれば行きたいです。

次に、お茶をくぼりました。紙コップがたらないといふ事がありましたが、色々工夫しておさやました。くぼつていくと、一人一人ありがとうやおいしいと言つてくれ

夕方に行くと、提灯がついていたり、お菓子の箱がおいてあつたりしました。しばらくすると、そのまま集まってきた。お菓子をちらうのです。